夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48
いわき民報社
編集部 電0381
営業部 電1222

きものと帯
平市 かみや

三億五千萬圓

卅年度豫算

十八日 平市議會に提出

平市最終市会の議事運営予算問題等を協議する財政委員会は十四日開き次の通り決めた

▼三十年度の当初予算は各課の要求五億一千万円にのぼつたが、需要がオーバーしたゝめこれを三億五千二百七十万五千七十六円に切つめ、総務課で調整したがこれを承認した

▼最終市会は十六日午後一時開会市長の三十年度当初予算に基く市政演説があつて、十九日から二十三日まで議員の議案審査のため休会、二十四日総括質問を行つて各部委員会に附託、二十五日から二十七日まで各部委員会を開催、二十八日午前十時から本会議を開き議案の採決を行う

▼平自由労組、厚生組合、むつみ会等から要求中の修学旅行をもつ家庭には千円、新入学児童をもつたりその他の窮困者には六百円（修学旅行をもつ家庭百十名、その他三百八十名）を二カ月返済の條件で前年同様貸つける

森永と契約

酪農連合會

このほど新発足した石城郡酪農連合会は一部に傳えられる二十六円に価格切り下げには関係なく近く一升四十二円で森永牛乳との間に売買契約を締結することになつたなお同連合会は二十六日総会を開き正式に発足する

何處も激戰に

小川町、三和村届出締切る

十五日立候補受付を締切つた小川町、三和村の町長、村長、町議立候補者は町長二名、村長二名、町議三十八名で二十日の選挙に臨むことになつた、既報の如く小川町長選は前上下小川組合村長草野賀伊（六八）前赤井村長吉田満吉（七五）前農業委員高木藤嗣（六三）三氏の三巴戦に、三和村長選は前沢渡村長佐藤濟司（六七）前永戸村助役松崎叶（四七）の一騎打ちとなつた、また小川町議選は定員二十二名に対し一・七倍の競争率だが新鋭立候補者が三分の一に進出しただけに競争率に拘らず古豪対新鋭の激戦が展開される

選管委便り

磐城市選管委だより

▼公職選挙法第百七十三條の規定による市議員選候補者の氏名等を掲示する場所は次の通り、一投票所当り三カ所

【小名浜】▼第一投票所（上町、本町、船引場地区）▼第二同（東町、栄町、古港）第三同（定西、松之中、吹松）

【玉川】▼第一投票所（住吉、野田、林城）▼第二同（一本松、石新地、上坪）▼第三同（岸、前原君力塚）

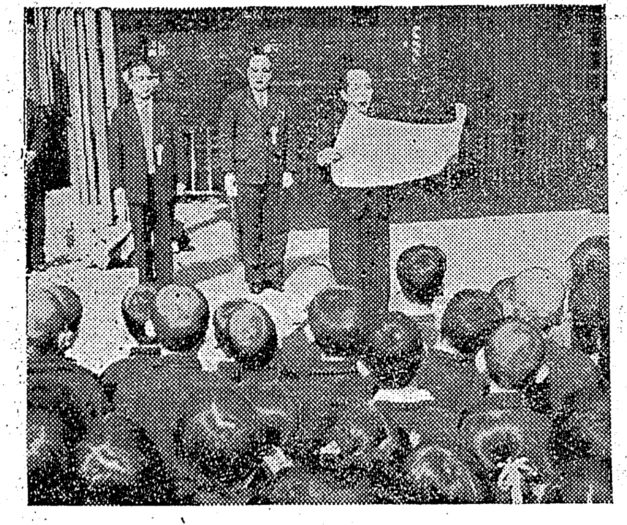
【鹿島】鹿島投票所（下矢田、走熊、御代）

【江名】▼第一投票所（北町、南町、北口）▼第二同（折戸、中之作、岸浦）▼第三同（川畑、大平馬落前）▼第四同（片寄前、西大沢、東大沢）▼第五同（千早、武城、綱取）

【泉】▼第一同（泉、黒須野、滝尻）▼第二同（神山前、川向、大剣）

【渡辺】▼第一投票所（洞口、初田、渡部）▼第二同（沢田、宮ノ作、柳町）▼第三同（芳田、諏訪前、下手）▼第四同（橋ノ上、片日向、背谷）

▼県條例改廢請求者署名簿（県会議員に対する退職金を支給しないように改廢する請求）に署名した者の総数千三百三十一、有効千二百四十、無効九十一であるので六日より七日間毎日午前八時三十分より午後五時まで同市役所において関係人の縦覧に供する



保健體育で東北一

平第二小 表彰さる

さきに福島県一の保健体育優秀校として表彰された平第二小学校（校長湯山啓二氏）が今度は十三日午前十時から東京都文京区大塚窪町若葉会館で日本体育指導者連盟（後援文部省）から全国保健体育優秀校として表彰をうけた、十四日午後一時六分平駅着で表彰式から帰平した山名孝三教務主任、横須賀俊一体育主任を迎えるため長谷川平市教育長、湯山二小校長、新妻PTA会長ら、同校生徒が平駅で盛んな歓迎譜を奏で、もらつて来た横二尺五寸、縦二尺の大表彰状を取り出すと出迎えた三百名の代表児童から思わず歓声が挙り東北六県、北海道地区で唯一つの表彰校となつた、この感激にひたり更に保健体育優秀校の傳統を維持したいという湯山校長の歓迎の挨拶に児童達の瞳は燃えていた

（写真は平駅頭の表彰状朗読）

議長に長谷川氏

四倉町で選管委も決る

四倉町議会初町会は昨十四日午前十時から町役場会議室に開き正副議長、選挙管理委員選出について協議した、五名の選考委員を選び協議した結果次の諸氏が選任された

▼議長長谷川広治（旧四倉議長）▼副議長岡田鶴吉（旧大浦村議員）▼選挙管理委員三名▼佐藤倍司（四倉）鈴木明（大野）高崎義男（大浦）▼補充員二名長谷川勇助（四倉）新妻正男（大野）▼議会からの町教育委員吉田英武（大野）

なお選挙管理委員会は来る十七日午前十時から町役場に於いて委員長選出、町長選挙公示日程等を協議する

縣で調停案提出

市名勿來市、市廳舎は植田に

菊多方部三町二カ村の合併問題は流産の形となつたが十四日県地方課佐藤主事、平地方事務所長有賀課長が来町し植田町役場会議室で町会議員外各種團体首脳者と種々折衝を重ねた結果、左の通り県の調停案が提示された

一、新市の名称は勿来市とする
二、新市の庁舎は植田町とする
三、新市の庁舎は将来錦町大字大倉地内に新設する
四、支所は植田町を除く関係町村に置く

これに対し植田町では

一、新市の名称は勿来市とする
二、新市の庁舎は植田町役場に置く
三、新市の庁舎を将来新設する場合は錦町大字大倉字大島地内但し鮫川橋寄りとする
四、支所は植田町を除く関係町村に置く

と前回より大譲歩となつたので佐藤主事はこの植田案を携え十六日午後二時までに錦町代表委員側と折衝し、其結果を即時植田町へ回答する事になつている、また植田町商工会主催で十五日午前十時から植田小学校講堂で第二回町民大会を開いて前記植田案に賛成可否について活ぱつに論議した

磐城市會議員 第一區立候補者 合同個人演説會

本社後援による磐城市会議員第一区（小名浜）立候補者合同個人演説会を次の要領で開催致します、明るい磐城市政の確立を図るために正しい一票の行使のため各候補者の政見をお聴き下さい

一、日時＝三月十七日午後七時より
二、場所＝小名濱第一小學校講堂
三、参加者＝目下各候補者と交渉中につき決定次第お知らせ致します

十一名實社會へ

盲ろう校卒業式

平盲ろう学校（校長児玉義郎氏）卒業式は二十三日午前九時半から同校で挙行、盲中学部二名、ろう中学部十一名計十三名が卒業する本年卒業生は盲部二名が福島盲ろう学校盲学校高等部、宮城盲学校高等部に進学、ろう部の十一名は製菓、製靴、竹細工業、クリーニング、農業、和裁などに從事すべく社会の第一線に巣立つことになつた

松月堂

磐城市議選 うらおもて

▼選挙熱も終盤戦を迎えいよいよ高調、候補者も選挙運動のあの手この手と奥の手をそろそろ披瀝におよんできたが第四区の某候補遂に取つておきの泣き落し戦術とあいなつた、知人の泣き落しの名人の女運動員をわざわざ二本松から招き連日街頭に立たせ泣かせている、どうか二十日には泣かないようにと祈ること切である

▼選挙中はハイヤーの獲得にも一苦労、第三区の某候補応援のため植田町からはせ参じた運動員、余り熱が入り終列車の時刻も忘れ時刻すれすれまで応援、さつそくハイヤーをひろつて泉駅まで十分で飛ばしやつとの思いでセーフ、〃交通取締法違反〃お選挙中には多いですとは運転者の弁、小名浜から泉まで五・四キロ

楠木洋裁で試験

常磐市楠木高等洋裁学院では十六日午前九時から常磐市公民館で編物講師免状授与検定試験を行う、試験委員は左の通り

▼各種学校総連合会常任理事渡辺介草▼楠木高等洋裁学院長楠木裕賢▼萩原編物技芸学校教授松田寿枝

平理容師會總會

平理容師会の定期総会は十四日午前十時から平市田町平理容美容学校で開き、決算予算審議などを行つた

緑川氏母堂

平市六丁目一産業経済新聞販売所緑川三代嵩氏母トラさんは十四日午後零時三十分死去、七十二歳、十六日午後一時自宅で告別式

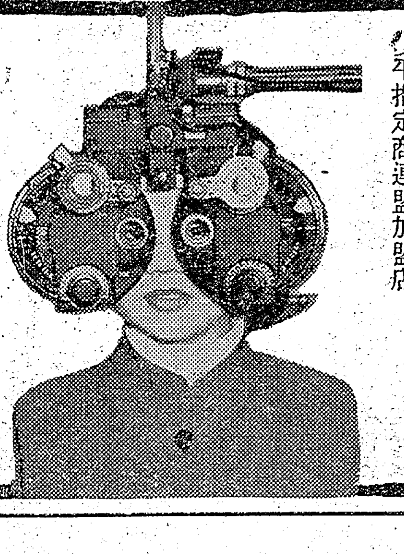
天気予報

十五日

【今晩】北よりの風次第に晴

【明日】北風日中一時南風晴たり曇つたり、海上今晩明日ともおだやかだが多少風波の出ることもある

松月堂



平指定商連盟加盟店

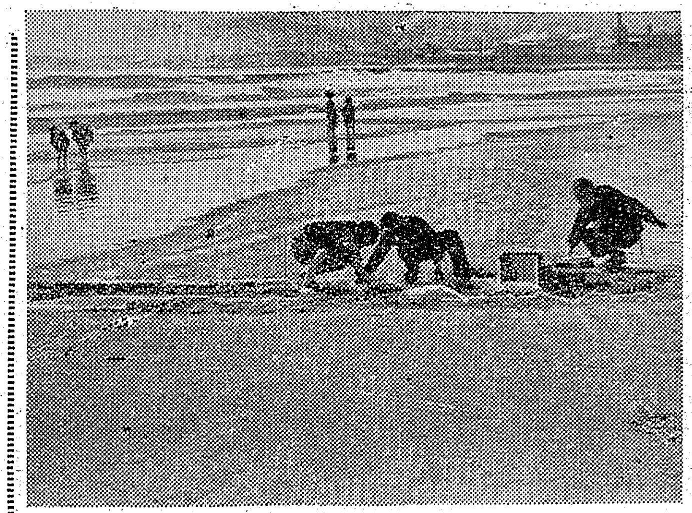
アメリカAOC製
新輸入1955年型検眼機新設
福島縣下初の新輸入1955年型の
正確な科學的検眼機でございます
平市二丁目
電話 910番
玉屋眼鏡店

しぼまぬ花をおくりませ！
しぼまぬ花、藤越の春の新柄ネクタイは他の追随をゆるさぬ逸品ぞろい。数あるなかからおえらびになれ、それが必ずピッタリと、彼の胸もとに生きることでしよう。どうぞごらん下さい。
●コントラストタイ 四五〇円
●シルクプリント〃 五〇〇円
●西陣織〃 七五〇円
平市 小名浜
藤越

婦人参政権と點字投票

高木正

自覚せる多くの婦人先輩が長い歳月を通じて血みどろな運動を続けた婦人参政権は、戦前は遂に実現を見るに至らず終戦後占領下の至上命令により無條件に与えられそれは婦人の自覚によるやむに止まれぬ世論の結実ではないだけに婦人の一票を選挙の際にこれを理想的に行使される日は将来に続出する問題であろう、ひるがえつて我々盲人のかつ点字投票はどうであろうか、明治三十年代から其の運動が始められ大正十三年の実現の日まで全国各地の先覚盲人先輩が当時の衆議院、貴族院に対してたゆみなき請願陳情運動が続けられた、しかしながら実現を見ず大正十二年九月一日関東一円に突発した大震災で政治機構のすべてが一時麻痺状態となるに及んで種々な政治運動の集まりや、催しが地方に移り、普通選挙運動も名古屋、国技館で東海普選民衆大会として華々しく開催された、其の大会決議中に点字投票をすみやかに認めよとの一項が加えられたのである恐らくこれが盲人問題の一番大衆に直結した歴史的な事実の最初であろう、大会後直ちに名古屋盲人会が主体となり愛知県点字投票有効期成同盟が結成され、全国盲人会に呼びかけ活発な合法運動を次々と展開した、かくて普通選挙法は勅令で定められ点字はこれを文字と見なすの一條を入れられて成立、多年盲人の手で叫び戦いつゞけた点字投票は見事我々の手によつて戦い取つた訳である、爾来我々盲人はその義務を忠実に果している、当選された議員諸公は此の誠意ある点字投票の行使を無視することなく、暗黒に住む盲人の福祉更生のために格段の御尽力賜り度く謹んで御願いするものである（筆者は平市北白銀町県指定マツサージ師）



海邊に遊ぶ

去る十三日は水銀が二三・四度にハネ上るという初夏の暖かさ、続いて十四日も正午現在で十八度と春は馳け足で石城に訪れ野山はメツキリ色づいた、秋以来ひつそり閑としていた小名浜海水浴場も折柄の暖かさにウカレ出た子供達が海浜にたわむれ水遊び、砂遊びに興じていた（写真は海浜にたわむれる子供達）

部會で選出

平商工会議所では十四日次の各部会を開き選出議員を決めた

▼鉱業部会　坂井清之助▼工業部会　吉田博、関口義久

なじみ食堂夜逃げ

賣掛けの回收つかず

三月の納税期を迎えて商店界を始め各事業場では税金調達に頭痛八巻、アレヤコレヤと金策に奔走しているが、これは昨今の不景気に売掛金の回收も思うようにゆかず刀折れ矢尽き到々二百五十万円からの借金を倒し店をたゝんで夜逃げしたという昨今珍らしい話があり平市内の話題となつている

平市四丁目四七七ノ三（なじみ）食堂（店主根本審雄さん）では去る三月一日の早朝、店舗や家財道具をたゝみトラツク二台に荷積みし夜逃げしたが、逃走先きは東京の松戸か仙台方面だろうと近所での專らのウワサ、前々から二十坪の土地を買つて店舗を出すべく計画、食堂の経営が極度に困難を来たしていたので納税期に入り愈々ニツチもサツチもいかなくなり、これを期に夜逃げしたといわれているが、その借金はザツト二百五十万円だといわれている、なじみ食堂は電話番号が七二三番であるところからもじつてつけたものだが、六年ほど前から四丁目丸一魚店の裏店舗を借り、寿し、和洋中華料理、生ビール、アイスクリーム製造など多種多様に亘り多角的な経営を行い、一時は飲食店界では相当の成績を挙げる店となり、女店員六名ほども使用したことがあつた、ところが客種は特飲店の女給、不良の徒が多く売掛金の回收が思うようにつかず、世が不景気になると共に競争率が激しくなつてきただけ増々貸売りが多くなり、家庭的な事情から今年に入つて従業員全員を首切り家内の者だけで経営をしたことなども原因し多角的経営の至難さも手傳つて愈々資金のやりくりがつかなくなり去年の夏ごろから荒つぽい人をたのんでまで売掛金の回收に奔走させたところから客種もがつたりと減り、つい最近では四万円の金策にも青くなつていたという、根本さんは当年四十一才、四丁目青年会の会計などもしていたが取引先の酒屋さん（辰の口）に三十八万円の借金を筆頭に国税十四万円、市税四万七千円、地方税二十万円水道料三万円その他原料関係の取引先などに相当の借金を残し、とうとう税金のやり繰くりも出来なくなり店をたゝんで夜逃げするに至つたもので同業者たちは気の毒がつている、課税当局からいわせると「税金のために夜逃げしたようなことはない、昨今どこでも経営は困難で、金融機関の決算期でもあり、中には日歩金貸しから高利の金を借りてやり繰りしている店も事実多いことは確かだ、根本さんの場合は複雑な家庭的事情が原因しているのじないかしらん」とみているが、二才と一才になる二人の子供と妻は実家（好間村）に残し、根本さんと親戚のおばあさん（七〇）と手に手をとつて行方をくらましたという

（写真は夜逃げした七二三食堂）

ダンス狂がバイク盗む

常磐署は十四日常磐市上湯長谷字磐崎採炭夫佐藤薫雄（三）を窃盗容疑で身柄送検した、佐藤は昨年十一月ごろダンスを覚えてからロクに仕事にも出ずダンス狂いをしていたが、去る十日午後七時半ごろ金に窮して同市水野谷常磐炭鉱尾島礦公安詰所から、同市湯本字吹谷採炭夫三瓶富雄さん（三八）のバイクモーター（四万円相当）を盗み売り払うとするところを逮捕されたもの

ズリ山を仰ぐ子供達

泉川秀雄

【106】

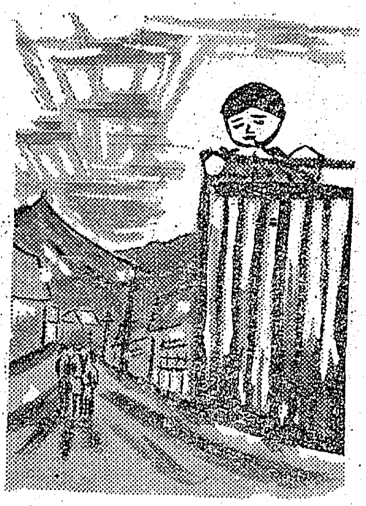
〃初江ちやんといつたな。初江ちやん、初江ちやんと、はてな、初江ちやんというのはどこの誰だろう…？。まだ思い出せない〃。健三の頭は兎も角変だ。健忘症にでもかゝつているのであろうか。この初江というのは一体どんな人だろうか。

「本当にね」合槌を打つたのは例の女の人だ。

「初江ちやんも東京に行けていゝわね」母は情愛を込めて親切そうにいつた。

「初江ちやんは東京に行つたらゆつくり休んで東京見物でもして頂戴ね。そうね、銀座に行つて…」例の女はこゝ迄いつてふと話を切つた。

「銀座はいゝですよ。とつてもいゝですよ」男がこんな事をいつた。



銀座…？。健三は自分まで銀座に行ける様なさつかくに陥いろうとしている。

「フフフツフフツ」

初江ちやんという人は笑い方に特徴があつた。何がおかしいのだろう。

「夢の御殿もあるのよ」

「私、早く行きたいワ」初江ちやんらしい声だ。

〃待てよ、夢の御殿…？なんだその御殿つていうのは…？夢の御殿、東京にはなんでもあるんだなあ〃健三は客人の言葉を疑うどころか段々魅力を感じつゝあつた。

「ではそろそろ時間ですね」連れの女の声だ。腕時計でも見て云つたのだろう。

「うん、時間が来た様だね」男の声だ。

〃おや、出て来るぞ。こりや大変…〃健三は静かに音をたてない様にして戸外へ逃れた。十米も先きに待避した。一瞬間の軽技師の動作だつた。待避した処は塀の蔭だつた。こゝから客人一行の姿を拝見しようというのだ。

暫らくじつと待つた。息を殺す様にして待つのもつらかつた。忍耐が必要だつた。健三にとつては妙に落着きのない動作だつた。五分、十分、十五分…凡らく三十分も待つたろうか。

長かつた。この待つ時間の長いことゝ云つたらそれはそれはお話しにならない。普通の人なら飽きて欠伸の五回や六回は出るに違いないだろう。妙にじれつたい気持をじつと制してたつているのは並大抵の努力ではなかつた。

やがて健三の前を客人達が無言のまゝ通り過ぎた。初江ちやんらしい女の人は未だ十七八才位の年かつ好だ。

〃初江ちやん、初江ちやん大変だ。大変だよ。あんたは身売りされるんだ、待つてよ、待つてよ〃健三は彼等の後姿を眼で追い乍ら心の中では夢中でこう叫んでいた

初江ちやんはこんな事を全然知らないのだろう。悠々としてついて行くのである。

健三は塀から半分程身体を乗り出してじつと彼等の姿を追つていた。やがて彼等の姿が左の角に消えてしまつた時、健三は始めて我に返つた。

磐城市會議員
第一區候補者

飯塚新四郎（いいづかしんしろう）

一、教育の機會均等
二、市民の納得の出來る課税
三、綜合的經濟の確立
（イ）港灣の整備（ロ）農業増産施設の整備（ハ）中小企業の資金導入（ニ）工場誘致に依る失業對策と減税斷行

經歴
町議三期　元経済委員長
農協組理事　森林組合理事
前農業委員

磐城市會議員
第二區候補者

鈴木菊彌（すずききくや）

政見

一、現在の市税徴收條例（玉川地区は泉、渡辺、鹿島地区より高い）の改正に努力
二、児童福祉法による農家地域に於ける児童の福祉並に社会福祉の均等化に努力
三、農村振興対策に重要欠くことのできない農道橋梁並に林道の改修工事の促進に努力
四、その他市の発展並に市民の幸福を基盤とする諸施策に努力する

略歴
❶警視庁警察官生活十二年❷福島県主事補七年❸小名浜町役場税務学務、厚生課長（社会、衛生）古港保育所主事今年一月退職

立候補の挨拶

福島縣唯一の商港且又工場誘致による磐城市の都市計畫と相對的に近接農業地域の立地計畫を新しい角度から强力に推進致したく立候補いたしました。賢明なる皆様の絶大なる御援助を御願いいたします

一、農業政策を强化擴充し各種農業團体と協力増産施設事業を計畫し市民の生活の安定を計る
一、商港及工業都市としての整備發展に協力する
一、治山治水及教育文化青壮年の振興に盡力する

磐城市會議員
第二區候補者

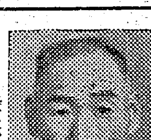
橋本雄吉（はしもとゆうきち）

磐城市會議員
第二區候補者

箱崎瀧三郎（はこざきたきさぶろう）

議會人としての構想

一、食糧増産の施設拡充を図り百姓のいきられる農政の確立
二、戦後我国民の道義たい廃に鑑み新教育施設の強化



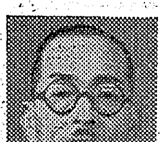
略歴
大正元年より昭和二十年に至る三十四年間鉱夫生活、退職後専ら自作農を営み現在に至る現在磐城市会議員（総務、農政常任委員）小名浜高等学校別科PTA会長、鮫川堰土地改良区監事

磐城市會議員
第二區候補者

橋本佐多壽（はしもとさたじ）

政策

一、港灣の整備促進
一、工場誘致に伴う次三男失業對策
一、總合グランドの早期完成
一、農業土木の確立と食糧増産
一、教育施設の均等
一、一般勤勞者の生活合理化

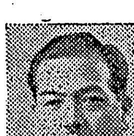


經歴
玉川村会議員　小名浜町会議員
磐城市会議員　消防團副團長
民生委員

磐城市會議員
第二區候補者

長瀬彰義（ながせあきよし）

一、工場誘致、但し大いに勞働力を吸收する工場の選定に努力する
一、港灣整備の促進
一、農業政策の確立
一、課税の合理化による税負擔の輕減
一、勞働會館の建設
一、公營住宅の増設とこれに伴う児童遊園地の整備



經歴
町議当選五回　市会議長　東北市議会理事　磐城市森林組合連合会長

無電機を備付け

平消防署、一段と機能發揮

平消防署ではこの程二十八万円を投じ中短波無電機一式を購入した、これは消防署司令室に受信機を置き、消防ポンプには高サ二米のアンテナを設け、運転助手がマイクをもつて火災現場に急行した場合その情況を本部に報告する、これによつて本部ではポンプを何台出動させるかどうかその情報により指令するもので、消防力に一倍力を設けることになつた、目下ポンプ一台にしか設備出来ないが今後は予算のゆるす限り全部のポンプに設備する計画とある（写真は中短波無電機をもつポンプ）

ポン店員逮捕さる

十四日午後二時ごろ内郷市高坂町三本杉二九鹿野乾物店々員（一八）がポケツトに手を突つ込みウナリながら店内をはい廻つているのをパトロールの根本巡査が発見、ポケツトに突つ込んだ掌からヒロポン二本と注射器一セツトが転り落ち覚醒剤取締法違反現行犯で逮捕した、この少年は中学卒業後同店に勤めたが、昨年春ごろヒロポンを覚えたもので、同日もヒロポンが切れ射とうとしたが客が来たゝめ我慢している間に苦しくなり、客が帰つたのち急激に苦しみ注射も出来ないほどだつた

サギで送検

ポン青年を

常磐署は十二日同市湯本字辰の口三三農業小泉学（二〇）を詐欺容疑で身柄送検した、小泉は二月二日同市湯本字三函〃百岡〃青柳隆司さんから「自転車を貸してくれ」と騙して五千円で入質したのを始め内郷市内の店舗から靴、衣類、自転車などを六回にわたつて詐取してヒロポン代に消費していたもの

少年泥

平署では十四日夜平市下荒川少年新聞某（一八）を窃盗現行犯で緊急逮捕した、同人は十四日夕刻同字川前農業阿部藤一さん宅にしのび込み衣類数点と白米時価三千円相当を盗んだもの

さくら婦人會

養老園慰問

平市さくら婦人会（会長正木コトさん）の会員五十名は十三日朝平市下荒川の平市養老園（園長光英博明氏）を訪れ、現金千円と菓子折などを贈つたほか、老婆達の手仕事用に園長の希望でボロ布十貫匁を贈り「お菓子などより余程有難い」と喜ぶ老婆達に婦人会員も仲良く雑巾刺しを手傳つた（写真は仲良く雑巾刺しをする老婆と婦人会員）

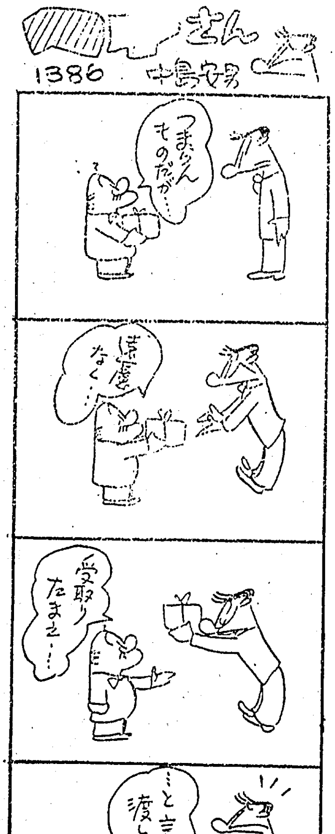
情は人のためならず

親切が災難になつた話

情けは人のためならずと親切が災難となつた珍らしい話…四倉町原田丸通オート三輪運転者鎌田一男さん（二七）は昨十四日午後五時三十分ごろ四倉町大野字八茎銅山から帰る途中、同町八茎千軒平ダム工事田端組炊事婦菅野キクノさん（四八）に四倉に行くなら乗せて呉れと頼まれたので二里半の道を女の足で歩くのは大変と助手席に乗せ三十分位走つた時急に菅野さんの体が鎌田さんの方に倒れて来たので驚いた鎌田さんは車を止めてみると目を閉じているので吃驚人工呼吸を施したがどうにもならず、辺りは山ばかりで人家もない思案にくれた鎌田さんは目を閉じた菅野さんを気にしながら四倉町本町木村病院迄乗り付けた、早速警察署員らが病院にかけつけ事情を聴取、今十五日は実施調査に引つぱり出される始末菅野さんは心臓麻ひで死亡と断定されたが、鎌田さんはこんな後味の悪いことは生れて始めてと大コボシ

横領事件の蔭に二少女

植田署は去る十一日植田町雑貨商から勤め先の金一万八千八百円を横領した同町字横町少年A（一七）を平駅前で逮捕取調べたところ、背後に横領をそそのかし横領金を山分けした二少女（ともに一六）のいることが判り各署に指命手配をした、この二少女は植田高女入学後素行が悪く停学となつたもの


さん
1386
中島安男
つまらんものだが…
遠慮なく…
受取りたまえ…
…と言って渡してくれ給え

職工が故買

内郷署は十五日常磐市湯本字天王崎一品川白煉瓦工場製型工永山毅雄（三五）を贓物故買容疑で身柄送検した、同人は二月廿五日午後七時半ごろ同市吹谷の少年（一八）が盗んだズボン（四千円相当）を千円で買いとつたほか、同少年からズボンの…を頼まれ、同僚に千円ずつ四本を売つたもの

木材卅余萬圓分盗む

毎夜オート三輪車を運轉

夜中にオート三輪を疾駆させては昨年十二月初旬から本年二月下旬にわたり平―内郷―常磐の三市を股にかけ材木専門に十九件三十一万五千円を盗んでいた内郷市内町高橋三七日雇土工野川国太郎（三七）が十五日内郷署に逮捕された、同署の調べでは同人は昨年十二月二十五日と三十一日の二回にわたり内郷市小島町川崎七建具商菊地竹雄さん（五三）方倉庫にオート三輪を横づけして秋田杉材四十本（七万円相当）を盗んだほか、同様手口で平、内郷、常磐各市の木材倉庫から機動力を利用し手当り次第に盗んでいたもの

各派の意見聴く

青年同志會

市長選、市議選を前に混とんたる動きをみせている平市政の真相を把握し、四月の地方選挙には如何なる人物を推選すべきかを目標に真摯な活躍をしている平市青年同志会では先ずその手始めとして去る八日には市政革新会、十三日は自由クラブの幹部の仲町の遠藤会長宅に招き、同会の幹部十名が全員出席し相当つゝ込んだ質疑応答を行つたが、今後は社会党、共産党始め各新聞社代表なども呼んで平市政の実相を語つてもらうことになつている、なお同会では最終市会を平市公会堂に開きより多くの市民に市民を代表する市議の動きを判らせようと一日断わられながらも強硬に申入れ、十五日にも遠藤会長ら幹部四名が金古議長に対し「市会の全部でなくても結構だから二十八日の最終日にだけでも公会堂で行つて慾しい、場内の整理がつかぬ時は吾々が責任をもつて整理に当る」と申入れたゝめ金古議長も市議の面々と相談して出来るだけ行うよう考慮すると返答した田中英男幹事談＝われわれは一部の人たちから市政革新会と深いつながりがあるようにいわれているが、その事実はない、会員の中に永山勇吉氏のムスコが入つているのでそのようにみられているだろうが、吾々は純然たる郷土愛と明朗市政の発展を願つて出発しているもので何等つながりはない、公会堂での議会開催申入れに対し普通の市会には傍聴者がいないのに今さらどうしたワケだと金古議長にきかれたが、忙がしい時本を読むと必ず結論を先きによむようにな同るとじで、普段忙しい時は市会どころでない、選挙も近くなつてきたので市民の関心も出てきたワケで最終市会の情況だけでは不充分ながらも、傍聴すれば大体どんな人物か判る

鐵板の下敷き

十四日午前十一時ごろ平市役所福祉事務所に用事のため訪れた平市鎌田字寿金沢四七村田良宣さん妻サダノさんが事務所で用談中、一緒に来た次男宣博ちやん（四ツ）が事務所前廊下に立てかけてあつた測量用の約三十貫の鉄板で遊んでいたところ突然倒れてその下敷きになり気ぜつした、竹林病院に担ぎ込んだが内出血もなく骨折もなく無事だつた

故買　常磐署では十三日岩瀬郡生れ常磐市大字天王崎無職永山芳男（三五）を贓物故買容疑で逮捕した同人は先に逮捕された同市大字湯本字吹谷無職阿部某（一八）が二月二十三日午後同市三函衣料商高木誠二さん（五七）方他数軒から盗んだ品物を盗品と知つていながら二月二十五日午後ズボン一本千円の割で前後二回にわたり二十本二万円相当の品物を買つていたもの

なはま

常磐市の議員さんが手当袋をひろげて見たら滞納税金が差引いてあつたという話―この間の議会が終つて議員手当を頂戴して有難く袋をあけて見たら、ナント廿九年度の滞納税金がチヤンと差引いてあり、明細書が入つている、この被害（？）議員が十余名とのこと、滞納自体はよいことでは無いがと認めながらも、無断で手当の中から差引くなどは言語同断だとカンカン、税務課に厳重抗議、税務課でも弁解にシドロモドロ、これが市長の指示によるものなら市長にも抗議するとまでいきまくものさえ出る始末どうにもならず、税務当局もこの行過ぎを認めてか、今度は差引いた分を袋に入れてあらためて返済するという始末となつたが、何か後味の悪いものを残している

カメラは田中

平驛前でいつ
何時でもお食
事のできる店
ときわや
デンワ一三六〇

特選ひな人形
具に中
家上賣
禮階特
婚はて
平市銀座通電223
★楽しいひなまつりが近づきました あるがの人形をお選び下さい★

新しいDPは富士

可愛いお子様の
保健と衛生の御相談は…
電40 1940番へ！
関内薬局

亡母吉田スエ儀葬送の際は御多用中の処遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚情誠に有難く厚く御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上ぐべきの処略儀乍ら紙上を以つて御挨拶申上げます
昭和三十年三月十五日
磐城市字元分二三
喪主　吉田政一
外親戚一同
敬具

二女國井美子儀十四日午前十一時五十分急逝いたしました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は来る十六日午後二時自宅出棺九品寺に於て佛式により埋葬致します
昭和三十年三月十四日
平市新川町一四
父　國井一美
親戚総代　阿部毅孝
〃　鈴木留五郎
友人総代　五十嵐雄二

母綠川トラ儀二月十四日午後零時三十分脳溢血の為急逝致しました　茲に生前の御厚誼を深謝すると共に御通知申上げます
追つて告別式は三月十六日午後一時自宅出棺致します
昭和三十年三月十五日
平市六丁目一
喪主　綠川徳男
綠川三代喜
親戚総代　野條澄夫
友人総代　岸富造

電氣スタンド
コード・笠付二六〇円
三幸

經理・税務・會計監査
お気軽に御相談下さい　懇切に指導研究致します
公認會計士　高橋義
平駅前三延ビル三階電一〇一七

○喜多流　謡曲　仕舞
○幸流　小鼓
お稽古　毎週月水金土
【入会随時】
平市田町電一二七
白土稽古舞台

ミシン
パインミシン
シンガーミシン
福助　芝浦　日産
一流ミシン取扱
☆チケツトご利用下さい
工場　植田町北台町電六八
営業所　植田町本町電呼三七
飯塚ミシン商會

スズキ
綿とふとん
スズキ製綿店
平市新川町電422

一枚のカルテ

立花恵子 【17】

二、

取りあえず、霊安室に移し焼香をすませたミヨシは、遺族達を残して、今まで春子のいた病室に入った。まだ室内は片づけられず、そのベッドの上に春子の姿がみられない外は、生前と何の変りもない。ミヨシはベッドに顔を伏せた。一枚残されてある敷蒲団は、まだ暖く、ほのかな移り香さえ感じられた。

—春子さん亡くなったのに、この香りだけはまだ生きている—

そう思うと、又も涙をそゝられるのだった。始めて春子に会った時から、今日までの様々な思い出が、走馬燈の様に次々と浮んで来る。もうあの人を、地上では永久に見ることが出来ないのだ、と思うと、涙がとめどもなく溢れて来た。

—一体、どうしたというのだろう。私は冷静な医者である。今迄何回となく人の臨終に立ち合ったけれど、こんな感じを受けたことは一度もなかったのに。春子さんが、特に自分の親しい人だからなのだろうか—

ミヨシは、医者となって以来、今だかって覚えなかった気持に襲われた。

人の気配がしたのでふり返ると入口に、今まで春子の病室づきをしていた矢野虹子が、ショボリ立っていた。

「ア、矢野さん、貴女も今度は大変だったわネ。でもとうとう亡くなってしまって…」ミヨシは胸が一ぱいになった。

「先生。先生のお気持、私にもよく分りますわ。あんなに先生を慕ってらした純情な方ですもの」

虹子は目をしばたゝいた。

「有難う。でも、出来るだけのことをしたんですもの、仕方がないわ。病床にいる不幸な人達を、少しでも治してあげるのが私達の務めなんだから、春子さんの二の舞をふむ人が少しでもいなくなる様にしなくてはね」

「私、自分の番になっている患者さんが亡くなったりすると、とても、看護婦って辛い職業だと思いますの」

「それは医者だって同じことよ サ、矢野さん、もう遅いから行っておやすみなさい。毎晩、少ししか眠らないで疲れたでしょう。ご苦労様ネ」

「でも先生は？先生こそ、ずっと徹夜でお疲れになりましたでしょう。余りご無理なさるといけませんわ」

「私は宿直室で須川先生とご一しょに寝せて頂くか、医局に泊るから大丈夫よ。貴女は明日ということもあるんだから、早くお寝みなさい」

虹子の去った後、ミヨシは、しめやかな気持で病室をみ廻した。

—この病室にも、その中、別な患者が入るだろうが—恐らく私は二度と再び、今までの様ななつかしい気持を抱いて、こゝを訪れることはないだろう—

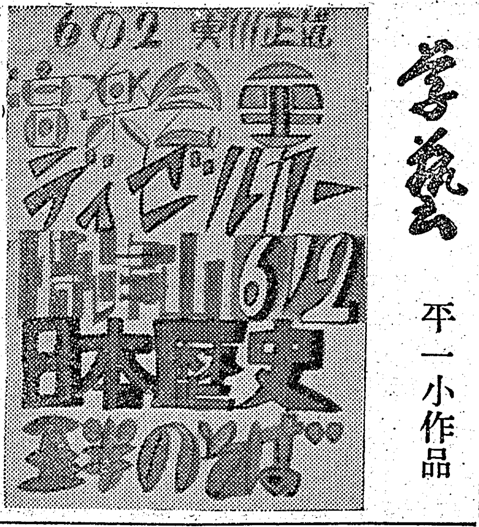
おき残れた時計の針は十二時近く。主のない病室の中に、カチカチと絶えまなく時を刻んでいる。

—今夜は、とても眠れそうもない—

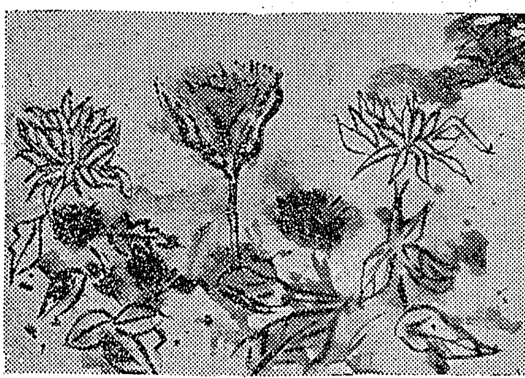
病院中が、すっかり寝静まった真夜中に、ミヨシは病室から去り難くいつまでもたゝずんでいた。

学芸

平一小作品



文字図案 六ノ二 實川正道

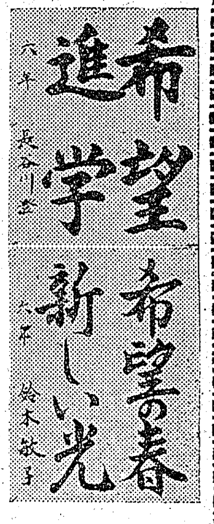


にじみ絵（花と蝶） 六ノ二 青木恭子

これからの世界と僕の意見

平一小 六ノ二 長瀬 彬

第三次世界大戦が。文化の向上が、これからの世界の運命であろうか。この二つのうち、どれか一[illegible]と私は、思う。現に、世界は、二つの陣営にわかれ、いつ戦争になるかもしれぬ、世界になっている。私は、思う。もし 三次大戦が、あるとすれば、おそらくは原子戦争であると。そして、戦争がおわったあと、あるいは世界は、人類の死めつした、すべての生物のいない、生命の存在しない世界となるかもしれない。何と、おそろしいことではないか。私たちはこれを、平和に導びいていかなければならない。そして空には原子飛行機、町には高速自動車や、そのほかののりもの、テレビなどはもう、どこの家庭にもゆきわたり世界のようすが、どこにいても手にとるようにみえるような世界。このような地上の楽園をつくりあげるのは、私たちの仕事です、それには原子力の平和利用。それがこれからの世界に必要だとおもうのであります。今でもこのような運動が各地におこっています。しかし、世界各国はそれに協力できるでしょうか。それは実にうたがわしいことであります。現に各国は原子兵器をつくることをやめません。去年のビキニ水ばく実験にしてもそうだと思います。世界がほんとうに原子力を平和のために利用するならば、原子ばくだんや水素ばくだんなどのような原子兵器はつくらなくても良いはずです しかしもんだいは世界が二つの陣営を仲良く一つにまとめれば、そのような原子兵器などは作らなくとも良いと思うのです。そして世界の人類がすべて安心して、生きていかれる世界にしようではありませんか。私としては、一つに世界の国をまとめ地球政府をつくりその下に世界の人類がうごくようにすれば、やれ人類がちがうだの移民させてくれだの、いやだめだなど、そのようなみにくい争いはなくなり、そして言葉もおなじくして、おたがいにたすけ合っていけば美しい世界になり、その上原子力の力もくわわれば、なをいっそううつくしいそして団結のある楽しい世界になると思います。全国のみなさん、ぼくたちのこの夢を実げんしようではありませんか


希望 進学
希望の春 新しい光
鈴木敬子

商店だより

玉半の改装成る

かねて改装中だった玉半は偽々来る十九日から新装成り開店する、従来の銀座通り玉寿司跡は〃洋食と喫[illegible]はん〃が移り、明治製菓製品の販売もする電一六一一、玉寿司は玉平うらに移転したのでこゝにそば、中華料理、寿司が集って便利になったわけ、電五七五一四〇七

今晩のラジオ

15日

◇NHK 一三六〇KC
六・四五 （郡）青少年の時間
七・三〇 話の泉
八・〇〇 「とかくこの世は」
八・三〇 民謡を訪ねて
九・一五 連続劇「源義経」
九・四〇 時の動き
一〇・一五 虹のしらべ
一〇・四〇 芸術よもやま話

◇ラジオ福島 一〇六〇KC
七・三〇 浪曲
八・〇〇 一番寄席
八・三〇 歌の風車
九・〇五 浪曲
九・三五 パイロットミュージックアワー
九・五〇 夜の調べ
一〇・〇五 名作アルバム

今週の映画

15日＝22日

★平館 夜六時五六分 酔いどればやし 明日の幸福
★民劇 夜六時五五分 一寸法師 秋葉の火祭り
★聚楽館 夜六時 若き親衛隊 ルビイ（二十一日まで）
★ひかり座 夜六時三五分 六つの橋を渡る男 幌馬車隊（十五日まで）
★世界館 夜六時五九分 続姿三四郎 お嬢さん先生

★本紙映画欄は❶上映時間は映画館と連絡して正しい時間❷映画題名は上映順序に掲載しております

謝恩特別サービス 10日から20日まで
白馬の雪 一級酒正一合瓶詰 お通し2品付 100圓
居酒屋 まると
平市中央通り電1820

16日から
狂熱の孤独
世界の涯て狂熱のメキシコへ追いつめられた不幸な二つの魂
ミシエル・モルガン
ジエラール・フイリツプ
男の城
總天然色
復讐に生きる男の戀と斗魂
アラン・ラツド
パトリシア メデイナ
ひかり座

御婚禮調度品
一割引奉仕中
家具なら何んでも揃う…
丸丹家具店
植田町本町通電二〇一 工場 電二五七

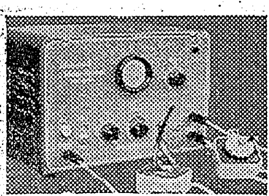
財団法人 松村病院
磐城済世会（平市南町三大通り）
電話（平）一〇十番（受付）一八九二番（事務）一六九六番（第二病室）

院長 松村亨
内科・胃腸科・呼吸器科 横山八十八 岡崎仁 岸田英彦
外科・婦人科・性病科 松村亨 田辺勇成
歯科 松村政次 吉田吉之助
放射線科 新妻春治 草野政雄
臨床検査部 佐藤吉雄 志賀道男
薬局 薬剤師 蛭田みさほ

大黒屋通信NO・7
今年の流行 ナイロンサージ
ナイロンサージ、ギャバジンは明日の貴女の豊かな衣料生活をお約束致します。特性は❶純毛に数倍する強さ❷非常に低廉❷染色堅牢で色があせず❹洗濯しても縮みません。アイロンはよく乾いてから薄い布を上に置いてあて下さい低い温度で良くプレスが利きます
佐吟ナイロンサージ 三八〇円
山城ナイロンサージ 四五〇円
皆様の利益を護る店

PEARL
佛蘭西の味をパールで
★あたたかいお部屋でチーズの利いたマカロニスパケット料理如何ですか？シューマイ・ワンタンなど用意いたしております
この味この雰囲氣ぜひお味い下さい
レストラン パール
社長 金子松男
平市三田小路電1388

○看護婦家政婦の御用命は
電話三〇七番 労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
（親切丁寧な看護婦 家政婦 御利用下さい）
平市南町



新設ユニヴアーサル
万能時計検定器
高級時計の御修繕を御心配なく御申付下さい
只今遅速調整無料奉仕中
お気軽に御来店下さい
技術と信用の店 白寶堂
平市新川町電1137

ランドセル
學童服
セーラー服
メリヤス 肌着特賣
ツルヤ
平市四丁目電一四〇

安くて うまい 氣輕にたべられる
和洋料理 支那料理 和洋酒
☆お家族づれでぜひ御来店下さい
大衆食堂 満腹
平市三田小路電2120